



未来を夢見て

2020/6/29 No. 19

はじめまして アサヒナサブローさん

一斉登校や給食が始まって2週間が過ぎました。

感染症対策と子供たちの学びの保障への取り組みはスタートしたばかりですが、始まってみると様々課題が見えてくることも事実です。

当分、40分授業とノーチャイムでの生活を継続させ、今週からは午後の時程をそろえ、サマータイム後の8月31日からは45分授業に戻し、全校の時程をそろえることが目標です。全校で一斉の時程に戻ったときに、**子供たちには自分で考えて行動することができる子供になってほしい**と思います。

新しい学校の生活様式について、マスクの着用、手洗い、食事のマナーなどはかなり定着してきました。一方、金曜日に保護者の皆様にも注意喚起をさせていただきましたが、一部ですが学区内での子供たちの自転車のマナーや登下校時の危険な道路横断など、地域の皆様からも複数意見を寄せていただきました。この点については、**命に関わることなので、いくら時間がかかってもよいので、教室で子供たちに自分のこととして受け止めさせ、考えさせ、繰り返し指導を徹底していきましょう。**

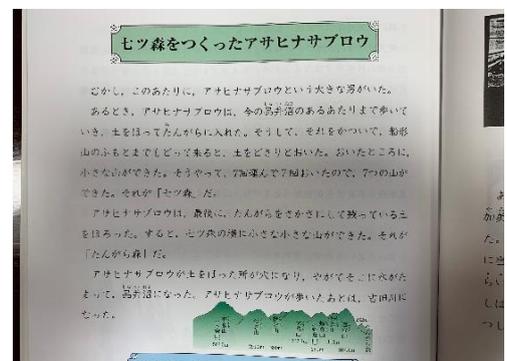
さて、先週の火曜日に宮床地区の婦人会の皆様に登校時に挨拶運動のために校門に立っていただきました。また水曜日に来校した大和警察署の方々からも、子供たちの挨拶を大変褒めていただきました。こういった声を聞くと大変うれしくなります。このこともぜひ教室で子供たちに伝えてください。

いつも私は校長室で皆さんより少し早く給食をいただきます。いわゆる「検食」です。6月26日（金）、この日もおいしく給食を食べ、記録簿に書こうとした時、「サブローのたまごやき」というおかずの名称が目にとまりました。

「？」……。

そう言えばと思って、慌てて校長室の「わたしたちの大和町」で確認すると……。ありました、剛力「アサヒナサブロー」。大和町にある有名な七ツ森をつくったと言われる伝説の人です。

ちなみにこの日のメニューはちらしずし、菜の花入りはるさめ汁、そしてブドウゼリー、牛乳。私は給食の時間、廊下を歩いていることが多いのですが、全校児童が時間が止まったように「しん」としていて、子供たちが食べることに集中している様子が大変驚いています。久しぶりに小野小学校にやってきたアサヒナサブローも、小野小学校の子供たちの食事のマナーに感心して見守ってくださっていることでしょう。



(文責：手代木)